

1. 全国都市緑化フェアについて

- 昭和58年(1983年)以降、全国の持ち回りにより毎年開催
- 都市緑化意識の高揚等を目的とした、花・緑に関する国内最大級のイベント
- フェアの中心的行事である「全国都市緑化祭」は、昭和61年(1986年)より、皇室の御臨席のもと開催



2. 開催目的

緑化フェアは、次の事項を推進することにより、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的として開催する。

- 都市緑化意識の高揚
- 都市緑化に関する知識の普及
- 国、地方公共団体、民間の協力による都市緑化の全国的な推進

3. 北海道での開催実績

第4回全国都市緑化さっぽろフェア

('86さっぽろ花と緑の博覧会GREEN STAGE SAPPORO)

会期：昭和61年6月28日(土)～8月31日(日)65日間

来場者数：約147万人

テーマ：人と自然—そのすばらしい関係

4. 全国都市緑化祭

全国都市緑化フェア開催期間中の中心的行事として開催。例年、皇室の御臨席を賜る

主催：国土交通省、地方公共団体、公益財団法人都市緑化機構

内容：式典(主催者挨拶、おことば、出展庭園コンテスト国土交通大臣表彰、みどりの社会貢献賞表彰、緑化宣言等)、植樹他



記念植樹

出典：令和元年度全国都市緑化祭公式記録



フェア会場内の御視察

出典：平成30年度全国都市緑化祭公式記録

5. 会場

都市公園又は都市公園の設置が予定されている場所を主たる会場として開催



第33回横浜フェア

星山ガーデン(公園予定地) みなとガーデン(街中)

第35回山口フェア

県営きらら博記念公園

第36回信州フェア

県営松本平広域公園

6. 開催時期・会期

原則として都市緑化月間(10月)を含む1箇月以上の会期で開催(地域の自然条件等を考慮して、適当な他の時期に開催することも可)

【近年の状況】

開催年度	開催地	時期	開催日程	期間
2022年度 (令和4年度)	北海道・恵庭市	初夏	R4.6.25-7.24	30日間
2021年度 (令和3年度)	熊本市	春	R4.3.19-5.22	65日間
2020年度 (令和2年度)	広島県・広島市 他22市町	春～秋	R2.3.19～11.23 メイン会場：3/19～5/24 67日間	250日間
2019年度 (平成31年度)	長野県・松本市・ 大町市・塩尻市・ 安曇野市	春	H31.4.25～6.16	53日間
2018年度 (平成30年度)	山口県・山口市	秋	H30.9.14～11.4	52日間
2017年度 (平成29年度)	八王子市	秋	H29.9.16～10.15	30日間

7. 主催等

提唱：国土交通省

主催：全国都市緑化フェア実行委員会(地方公共団体、公益財団法人都市緑化機構)

8. 愛称、テーマ

【全国統一テーマ】

「緑ゆたかなまちづくり～窓辺に花を・くらしに緑を・街に緑を・あしたの緑をいまつくろう」

【近年の状況】

回数	開催地	愛称	テーマ
第39回	北海道	ガーデンフェスタ北海道2022	花と緑～恵みの庭を人がつなげる北の大地から。
第38回	熊本	くまもと花と緑の博覧会	森と緑の都くまもとで 花と生きる幸せをつぶさそう
第37回	広島	ひろしまはなのわ2020	ひろしまはなのわ2020 ♪「花笑(はなえみ)」 ひろしまから花と笑顔と平和のわを
第36回	信州	信州花フェスタ2019 ～北アルプスの贈りもの～	北アルプスの麓から広がる 花と緑に包まれたしあわせ暮らし
第35回	山口	山口ゆめ花博	山口から開花する、みらいへの種まき ～150年を振り返り、次の150年につなぐ～
第34回	八王子	みどりの丘の花絵巻 はちおうじ2017	自然とまちと人を結ぶ『みどりの環境調和都市』

9. 第39回全国都市緑化北海道フェア

(1) 主催者等

提唱：国土交通省 / 主催：北海道、恵庭市、公益財団法人都市緑化機構

(2) 開催期間

令和4年6月25日(土)から7月24日(日)まで

(3) メイン会場

はなふる、隣接する河川空間及びまちなか会場(恵庭市)